4689	264	題号不明	火村卓造	言語	初冬の濤へ鳥居を迫り出して	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	22	￥43	￥1	￥1	冬
4690	264	題号不明	火村卓造	言語	師の在［あ］れば我在り固き寒卵	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	256	￥43	￥1	￥1	冬
4691	264	題号不明	火村卓造	言語	観音の御前にひさぐ味噌おでん	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	273	￥43	￥1	￥1	冬
4692	264	題号不明	火村卓造	言語	冬の蝶水面明りに死にゆける	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	532	￥43	￥1	￥1	冬
4698	266	題号不明	外川飼虎	言語	寒行に蹤［つ］きて小暗き小名木川	2019	『俳句歳時記　第五版』	855	￥43	￥1	￥1	冬
4740	267	題号不明	角光雄	言語	雪の銀世界より嫁来たりけり	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	117	￥43	￥1	￥1	冬
4741	267	題号不明	角光雄	言語	札納の京にて夕餉すませけり	2022	『新版　角川俳句大歳時記　冬』	188	￥43	￥1	￥1	冬
4742	267	題号不明	角光雄	言語	肩出してゐる水餅を押へけり	2005	『白菜』	119	￥43	￥1	￥1	冬
4743	267	題号不明	角光雄	言語	長生きの眉毛をぬらす干菜汁	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	268	￥43	￥1	￥1	冬
4744	267	題号不明	角光雄	言語	鴨鍋やたびたび人が背を通り	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	497	￥43	￥1	￥1	冬
4745	267	題号不明	角光雄	言語	懐炉ある腹より出でて読経声	2022	『新版　角川俳句大歳時記　冬』	345	￥43	￥1	￥1	冬
4746	267	題号不明	角光雄	言語	尻高く上ぐるがかなし大根引	2022	『新版　角川俳句大歳時記　冬』	368	￥43	￥1	￥1	冬
4747	267	題号不明	角光雄	言語	牡蠣船の障子や波をひからせて	2019	『俳句歳時記　第五版』	826	￥43	￥1	￥1	冬
4748	267	題号不明	角光雄	言語	一燭の消ゆる香はしる臘八会	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	439	￥43	￥1	￥1	冬
4749	267	題号不明	角光雄	言語	鶴の脚夕日が長くしたりけり	2005	『白菜』	167	￥43	￥1	￥1	冬
4750	267	題号不明	角光雄	言語	枯葉つつと多喜二の町を走るなり	2005	『白菜』	94	￥43	￥1	￥1	冬
4751	267	題号不明	角光雄	言語	白菜の荷を降ろしゐる法隆寺	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	590	￥43	￥1	￥1	冬
4765	268	題号不明	角田登美子	言語	終ひ弘法なまぐさきもの買うてをり	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	443	￥43	￥1	￥1	冬
4787	269	題号不明	梶山千鶴子	言語	小夜時雨ほとけに履かす足袋買ひに	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	97	￥43	￥1	￥1	冬
4788	269	題号不明	梶山千鶴子	言語	来しかたのおぼつかなくて濤の花	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	142	￥43	￥1	￥1	冬
4789	269	題号不明	梶山千鶴子	言語	霜柱黄泉から橋のかかりけり	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	143	￥43	￥1	￥1	冬
4790	269	題号不明	梶山千鶴子	言語	寒紅や座敷の下は高瀬川	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	207	￥43	￥1	￥1	冬
4791	269	題号不明	梶山千鶴子	言語	曲り角に大きな石や大根焚	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	440	￥43	￥1	￥1	冬
4792	269	題号不明	梶山千鶴子	言語	とら河豚の命の際を売られけり	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	524	￥43	￥1	￥1	冬
4803	270	題号不明	梶田悦堂	言語	闇を掃く手の白く浮き横光忌	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	464	￥43	￥1	￥1	冬
4818	271	題号不明	関戸靖子	言語	姉川や雪来る前の畦くらし	2007	「平成秀句選集」	193	￥43	￥1	￥1	冬
4819	271	題号不明	関戸靖子	言語	家郷いつも誰かが病めり干菜汁	2019	『俳句歳時記　第五版』	789	￥43	￥1	￥1	冬
4820	271	題号不明	関戸靖子	言語	舟二つ見えて日暮るる近松忌	2019	『俳句歳時記　第五版』	860	￥43	￥1	￥1	冬